

玉井喜平家文書概要

- 1: 文書群番号 096027
- 2: 文書群名 玉井喜平家文書
- 3: 出所 玉井喜平家
- 4: 家業・役職等 未詳
- 5: 地名 摂津国武庫郡常吉村／兵庫県武庫郡常吉村／武庫郡武庫村常吉／尼崎市常吉／尼崎常吉1丁目ほか
- 6: 行政区分 1. (村の大部) 幕府領／尼崎藩領／兵庫県第8区／常吉組戸長役場／武庫村／尼崎市
2. (村の極小部) 幕府領／旗本佐藤氏(信則系)知行所／(近代以降は「1」に同じ)
- 7: 歴史 玉井家に関しては未詳。
常吉村は市域北西部、武庫川の東岸、現在の阪急武庫之荘駅北西約1.4 kmに位置する。近世後期の石高は215.806石。元和3年(1617)に村の大部が尼崎藩領、極小部が旗本佐藤氏(信則系)知行所となった。市域にはほかに佐藤氏の知行所として、武庫地区の西武庫・守部があった。
- 8: 伝来 出所の所蔵を離れていた本文書群を、平成8年(1996)11月に史料館が古書籍商より購入。15年10月に整理・目録作成を完了。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 150点(目録件数144件)
- 11: 年代 文化4年(1807)～昭和5年(1930)
- 12: 構造と内容 本文書群は、おもに①農業経営、②金融、③玉井家の私的文書で構成される。①は近世の奉公人関係や明治期の小作関係、②は近世の借用銀証文および明治期の貸付関係の史料、③は玉井家の普請関係や裁判書類などがある。
- 13: 関連史料 「水災概況見舞受け控え」
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳